

■取扱説明書

※安全にご使用いただくために下記事項を必ずお読み下さい。また、必要の都度お読み返し頂き、大切に保管して下さい。

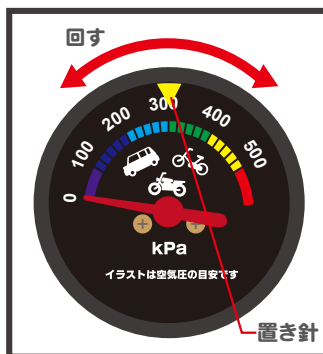
▲ ご使用の前に

- ご使用の前に本製品のステップ部とフレーム部に亀裂や変形がない事をご確認下さい。
- 本製品のシリンダー部とシリンダーキャップ部及び各ネジ部に緩み無く、確実に固定されている事をご確認下さい。
- シリンダーキャップやネジを外したり、分解や改造をしないで下さい。
- 本製品に強い衝撃を与えないで下さい。故障や破損の原因となりますのでご注意下さい。
- 本製品は、空気充填用です。表示外の目的には使用しないで下さい。
- ご使用中やご使用後、本製品を雨ざらしにしたり直射日光があたる場所に放置しないで下さい。
- 英式バルブをご使用の場合、構造上、圧力ゲージの表示圧とタイヤなどの内圧との間に差が生じます。
- 本製品に破損・変形・緩みなどの異常が見られる場合は、製品の使用を中止し販売店もしくは記載の製造者へご連絡下さい。

◆置き針(圧力ゲージ)の使用方法

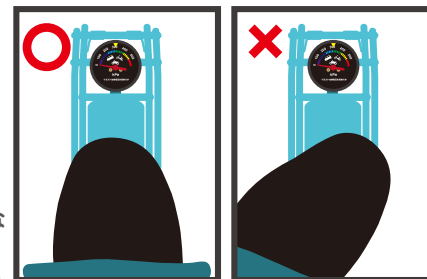
- タイヤの側面に表示されている推奨空気圧、または最大空気圧を確認後、置き針を設定して下さい。圧力ゲージの外側を回すと置き針が動きます。
- 本製品の圧力ゲージのメーターはkPa表示です。タイヤ側の表示がpsiの場合は、換算してご使用下さい。

1psi=6.89kPa(約7倍)
例) 45psi=約310kPa



▲ ご使用上の注意

- 周囲の安全を確認し運動靴など安全な装備で作業して下さい。裸足・サンダルなどでの作業はケガをする危険があります。
- ステップ部を押えた状態でフレームの止め金具を外してから、押えたステップをゆっくり離して下さい。突然離すと本体が跳ね上がり、ケガや破損の原因となります。
- 本製品は、必ず平らな場所でご使用下さい。
- ご使用の際は、壁や塀、手すりなどしっかりとしたものに取り、安定性のある状態で作業して下さい。
- 充填の際は、ステップをまっすぐに最後までしっかり踏み込んで下さい。ななめに踏み込みますとケガや破損の原因となります。
- 充填作業の終了後は、確実に空気を送り込んだ状態でゆっくりと足を離して下さい。
- 空気が漏れていないこと、適正な空気圧であることを必ずご確認ください。
- 本製品の使用中に操作力が大きくなってもタイヤに空気が入らない場合、ポンプ内が高圧になり破裂などの危険がありますので作業を中止して下さい。タイヤバルブに使用している虫ゴムの劣化の可能性もあるので、自転車店などにご相談下さい。
- 動作が重く感じたり音が気になる場合は、シリンダーキャップ中心の軸穴から機械油を注油して下さい。
- 圧力ゲージはポンプ内の圧力の目安です。故障時にはタイヤに過大な空気圧が充填される可能性もあるので、充填後は、タイヤを押して確認して下さい。
- 本製品は500kPaを超える高圧が必要な自転車には使用しないで下さい。
- ケースごと持ち運ぶ際は確実にロックされていることを確認してからケースを持ち上げて下さい。キチンとロックされていないと、フタが開き中身が落下するなどして大変危険です。



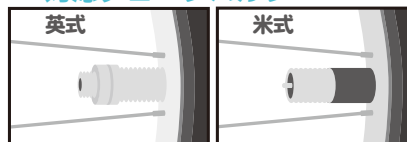
■各部名称



■付属アダプター



■対応チューズバルブ

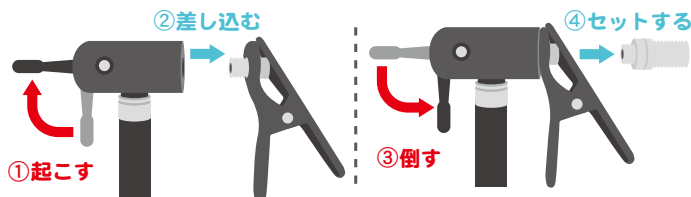


■付属アダプターの使用方法

※自転車用アダプターは小径タイヤやプラホイール車には使用できません。
※自動車・バイクへのご使用は、タイヤの状況によって充填回数が多く必要な場合があります。

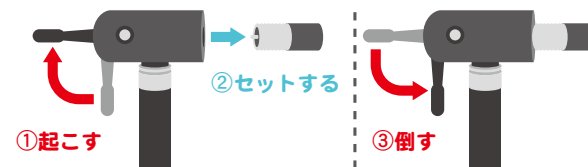
【英式バルブ(自転車)にご使用の場合】

- ①口金のレバーを水平に起こす。(緩める)
- ②口金をトンボ口に差し込む。
- ③口金レバーを倒す。(しめる)
- ④バルブにトンボ口をセットする。



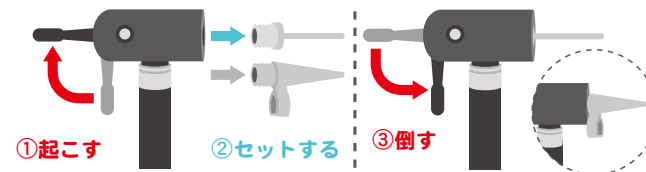
【米式バルブ(自転車.自動車.バイク)にご使用の場合】

- ①口金のレバーを水平に起こす。(緩める)
- ②バルブに口金をセットする。
- ③口金レバーを倒す。(しめる)



【アダプターをご使用の場合】

- ①口金のレバーを水平に起こす。(緩める)
- ②アダプターを口金を差し込む。
- ③口金レバーを倒す。(しめる)



▲ ※空気がもれていないことを確認して下さい。



サイクオフットポンプシングル

踏みマツチヨ!

～使用方法①～

安全にご使用いただくために、
別紙の取扱説明書を必ずお読み下さい。

1

平らで固い地面で、体を
しっかり支えられる壁や
柱のある場所に自転車を
置きます。

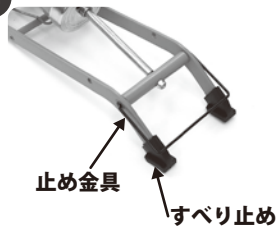
2

ポンプをケースから取り
出したら、はじめにこの
止め金具を…

3

ペダルを押さえながら外
します。止め金具を外し
た後、急に手を離すとス
テップが跳ね上がるので
注意して下さい。

4

外した止め金具がステッ
プのすべり止め側にある
ことを必ず確認して下
さい。

裏面へ→

収納編

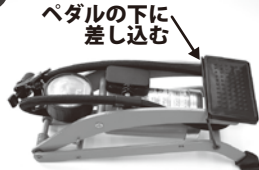
1

ホースの先にぶら下がっ
ているトンボ口アダプタ
ーは、写真の様にホース
の先の部分に留めます。

2

この角度からだ「つ」
の字に、ペダルが手前
なら「U」の字にホース
を柔らかに曲げます。

3

曲げた部分をペダルの下
に差し込みます。この時
ホース途中にあるアダプ
ターケースを写真のよう
に、平らにして収めて下
さい。

4

先端部分を写真のよう
にメーターの下に収めて下
さい。

5

ケースのフタを閉じる際
には、写真のようにロッ
ク部を押さえてしまっ
とうまく閉じません。

6

写真のようにケースを持
ってフタを閉じてから、
ロックをするとスッキリ
閉じることができます。
下駄箱に靴と並べて収納
することもできます。

…長くお使い頂く為に…

- ❖本製品のケースは、フットポンプ本体を入れたまま落としてしまうと割れてしまいます。取扱いには十分ご注意ください。
- ❖空気を充填する際、本体からキコキコときしむ音がする場合は、シリンダーの中心に入力する芯棒に機械油やグリスを注油して下さい。
- ❖平らでない場所や、固くない地面でのご使用は、製品の故障ばかりでなくケガの原因にもなりますのでご注意ください。



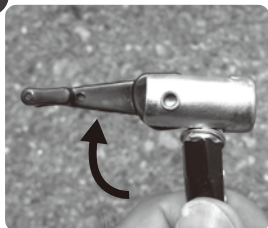
サイクオフットボンフシングル

踏みマツチヨ!

～ 使用方法② ～

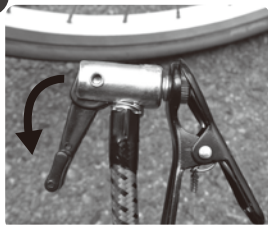
安全にご使用いただくために、
別紙の取扱説明書を必ずお読み下さい。

1



ホース先端部分の黒い
レバーを起こしてフリー
の状態にします。

2



トンボロアダプターを
しっかり差し込み、黒い
レバーを倒します。

3



自転車のバルブ (空気注
入口) に付いたゴムキャ
ップを外します。その際、
バルブのネジがゆるんで
いたら締め直す。

4



自転車のバルブを挟んで
空気を注入します。矢印
部がきちんとは装着され
ていないと空気は入りませ
ん。

バイク・車編

1



通常、バイクやクルマの
バルブは、写真のような
米式バルブです。
まずはキャップを外しま
す。

2



米式バルブはアダプター
不要です。このままバル
ブ (空気注入口) に差し
込みます。

3



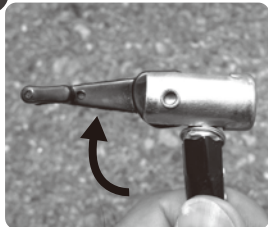
差込むと、タイヤから
空気がシュッと音をたて
て抜けますがレバーを倒
すと止まります。
充填後はレバーを起こし、
素早く抜いて下さい。

…正しい空気圧は
どこで知る? …

❖自転車
タイヤ側面に記載。

❖車
運転席側ドアの開閉部
に貼られたのステッカ
ーに記載。
※念のため、取扱説明
書も確認して下さい。

1



ホース先端部分の黒い
レバーを起こしてフリー
の状態にします。

2



ボール用アダプターを差
し込みます。

3



レバーを倒してからボー
ルの注入口に差し込みま
す。ボール用アダプター
は大変折れやすいため、
作業の際は、無理なチカ
ラが加わらないよう注意
して下さい。

❖バイク
主に車体に貼られたス
テッカーに記載。
※念のため、取扱説明
書も確認して下さい。

❖ボール
注入口に記載されてい
る場合もありますが、
表示がない場合は、
取扱説明書を確認して
下さい。